

# ISOM Japan NEWS Letter

本年 9 月 14～16 日に第 16 回国際東洋医学会が韓国で開催

第 16 回国際東洋医学会が、2012 年 9 月 14・15・16 日の 3 日間、韓国ソウル市のコエックス COEX にて開催されます。

今回の ICOM は、許俊（ホジュン）の『東医宝鑑』が出版されてから 400 年の節目に当たる 2013 年の世界伝統医療 EXPO（韓国・山清郡）に先立ち、その先駆けとして開催されます。会場の COEX（Convention & Exhibition の略）は韓国を代表する大型のコンベンションセンターで、2000 年秋に ASEM（アジア欧州会議）の会場になったことで世界的に知られています。周辺にはホテルやいくつもの商業施設があり、買い物も楽しめます。



今回の学会は、韓国国内より 12,000 人、海外から 1,000 人の参加が予定され、これまでになく大規模な学会が予想されます。

すでに各国から多くの演題が寄せられており、最近のさまざまな研究が紹介されるでしょう。期待されることです。

## 会頭挨拶



親愛なる皆様へ

2012 年 9 月 14～16 日にソウル（韓国）第 16 回国際東洋医学会学術総会にあなたをお迎えできることは私の非常な喜びとするところです。

近年になって、東洋医学は世界的な注目を浴び、需要も増加しています。今回の ICOM16 は世界における医療サービスの分野で、伝統医学の価値と役割に新しい光を当てるでしょう。

「未来の医学、伝統医学」と銘うったこの大会は、ヘルスケアの向上を目指す伝統医学の新しい役割と未来像にとって意味深い機会となるでしょう。

この会議は、『東医宝鑑』の発刊 400 年記を記念する世界伝統医療 EXPO2013 のプレ EXPO としての役割も持っています。

ICOM16 には、これまでになく多数の世界的に著明な研究者の参加者が予想されています。

私は、この意義深い学術大会と同時に、最も美しい季節の韓国を楽しんでいただきたく、あなたをご招待申し上げます。

多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

第 16 回国際東洋医学会学術大会  
会頭 金正坤（韓医師協会会長）

## 第 16 回国際東洋医学会 (ICOM16)

会期：2012 年 9 月 14 日（金）～16 日（日）

会場：韓国ソウル市 COEX

会頭：金 正坤（韓医師協会会長）

大会テーマ：未来の医学、東洋医学

演題募集期間：7 月 24 日（火）まで（募集期間を延長しました）

大会ホームページ：<http://www.icom2012.org/>

## 今学会の特色<30カ国より約10,000人の参加。多彩なプログラム>

今学会の特色は、何といても許俊（ホジュン）の著した『東医宝鑑』（1613）が出版されてから400年という記念の年の前年に当たり、来年に山清郡で行われる世界伝統医療 EXPO の前夜祭の役割を果たすことで、この偉大な医書の価値を世界に向かって広め、東洋医学の価値を全世界に知らしめるところにあります。

今回の大会のテーマ「東洋医学、未来の医学」は、この医学の持つ無限の可能性の探求を目指していると思われまます。

### キーノートスピーカーに前会頭の中田敬吾先生

今学会のキーノートスピーカーには、金正坤会頭とならんで、前 ICOM 会頭の中田敬吾先生が当たられることになりました。9月15日（土曜日）の11時からです。

中田先生は、細野史郎先生の業績に光をあてて講演されるとのことです。漢方薬のエキス製剤は、試作したのはタケダの渡邊武先生ではありますが、臨床への応用を切り開いたのは細野史郎先生（1899-1989）であり、更に、処方単位の薬理研究（芍薬甘草湯の研究）を世界で初めて行ったのも細野先生です。この薬理研究は、エキス製剤の存在のもとに行われており、現在の漢方医学の臨床と研究の原型がそこに見られるということも特筆すべきことと思います。基調講演にふさわしいものと、期待の声が高まっています。

### 日本からの推薦で鍋谷欣市先生が特別講演

ICOM 運営委員会からの要請で、日本からの推薦演者として鍋谷欣市先生が招待講演を行うことになっています。鍋谷先生は、杏林大学外科学教授時代から漢方医学の診療・研究に心血を注がれ、1992年には、第43回日本東洋医学会会頭をつとめられました。現在は、杏林大学名誉教授、昌平クリニック院長、赤坂病院顧問 財団法人日米医学医療交流財団理事長兼務 財団法人日米医学医療交流財団会長兼務 財団法人日米医学医療交流財団顧問など、80歳を超えた現在もお夔鑠として診療に研究に第一線で活躍しておられます。

日本の東洋医学界の重鎮であられる先生は、漢方医学による潰瘍性大腸炎の治療の第一人者でもあられ、今回の講演も、これに関係したものになるとのことです。

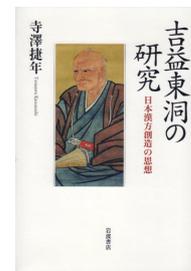
### プログラム

日	時	講 堂	GB101	GB102	GB103	GB104～5	203AB	208AB	ホール D
9月14日 (金)	12:00～ 18:00	参加登録（事前登録された方も会場にて参加証をお受け取り下さい）							
	19:00～ 21:00	ウェルカム・レセプション（招待）							

9月15日 (土)	10:00～ 11:00	開 会 式								Exhibition (企業展示)
	11:00～ 12:00	基調講演1・2								
	12:00～ 13:30	昼食&ランチョンセミナー								
	13:30～ 15:30	TBD	各国の 伝統医学	伝統医学 と文化	安全性と 薬物乱用	伝統医学の 標準化	ワーク ショップ	ワーク ショップ		
	15:30～ 16:00	ネットワーキング・ブレイク								
	16:00～ 18:00	U-Health	各国の 伝統医学	公衆衛生	安全性と 薬物乱用	伝統医学の 標準化	ワーク ショップ	ワーク ショップ		
	19:00～ 21:00	Gala Dinner（\$100）								

**寺澤捷年先生の『吉益東洞の研究』が韓国語に翻訳、韓国の懇請により講演決定**

寺澤先生の最新のご著書『吉益東洞の研究』は、出版されるや否や韓国の研究者の注目を集めるところとなり、早速翻訳にかかり、既に出版準備が整ったとのことで、急遽、寺澤先生にご講演をとの懇請があり、快諾された先生は、予定が立て込んでいたにもかかわらず参加を決定。ICOM16 運営委員会は、寺澤先生のスケジュールを見ながらプログラムを編成するという細やかな配慮を見せてくれました。韓国の「傷寒金匱医学会」はもちろんのこと、たくさんの韓医学研究者の期待するところとなっています。



韓国語に翻訳される『吉益東洞の研究』

**症例報告のセッションを新設**

今回の ICOM では、症例報告のセッションが新たに設けられます。優秀な一例報告は、それだけでその処方や病態の本質を明らかにし、同様の症例を扱う人たちに大きな示唆を与えることが出来ます。日本人の得意分野でもありますので、ぜひ演題を出してご発表いただきたく存じます。

**事前登録と演題募集期間**

事前登録は、国際東洋医学会事務局にご連絡くだされば、一括して事前登録として取り扱います。

電話、ファックス、メール ([icom16jpn@hotmail.co.jp](mailto:icom16jpn@hotmail.co.jp)) いずれでも結構です (住所と電話・ファックスの番号は次ページ)。演題募集期間は、延長されて 2012 年 7 月 24 日 (火) となりました。

ホームページ上での参加登録や演題の応募が困難な場合は、事務局にお問い合わせください。必ず便宜を図ります。

**参加登録：**

〆切は 2012 年 7 月 30 日まで。それ以降でも国際東洋医学会を通していただければ事前登録の扱いとします。

参加登録がホームページ上で出来ない場合は、国際東洋医学会日本支部にご連絡ください、書式は、国際東洋医学会日本支部にあります。ご希望の方は電話、もしくはメール ([icom16jpn@hotmail.co.jp](mailto:icom16jpn@hotmail.co.jp)) でご請求ください。

**演題登録：**

演題申し込みは、インターネットでもファックスでも出来ます。申込用紙の必要な方は事務局までご連絡ください。〆切は 2012 年 7 月 24 日 (火) まで。それ以降でも、国際東洋医学会日本支部、または直接 [icom16jpn@hotmail.co.jp](mailto:icom16jpn@hotmail.co.jp) にご連絡いただければ対処します。

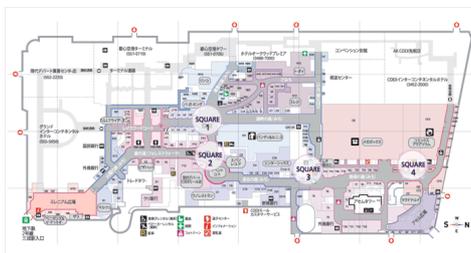
日	時	講 堂	GB101	GB102	GB103	GB104~5	203AB	208AB	ホール D	
9 月 16 日 (日)	10:00~ 11:00	EBM	伝統医薬 産業	高齢者 医療	医療用 化粧品	難病	ワーク ショップ	ワーク ショップ	Exhibition (企業展示)	
	11:00~ 12:00			女性医療	肥満					
	12:00~ 13:30	昼食&ランチョンセミナー								
	13:30~ 15:30	EBM	伝統医薬 産業	予防医学	統合医療	脳 精神	ワーク ショップ	ワーク ショップ		
	15:30~ 16:00	休 憩								
	16:00~ 18:00	EBM	伝統医薬 産業	環境と 伝統医学	統合医療	脳 精神	ワーク ショップ	ワーク ショップ		
	18:00~ 18:30	閉 会 式								

## みんなでICOM16に参加しよう

この学会は、韓国の東洋医学界が総力を上げて開催する国際学会です。2010年のICOM15(日本)の時は、韓国から大勢の方が来てくださいました。今回は、日本が韓国を応援する立場にあります。ICOM16の運営委員の方々は、この学会への参加を依頼するために各国に飛び、30以上の国々から著明な研究者が参加されることになっています。日本からも大挙して参加しましょう。

## 会場と周辺の施設

会場はソウル市内のCOEXという有名なコンベンションセンターで、この中にもその周辺にもさまざまな商業施設があります。また近隣にはグランド・インターコンチネンタル、COEXインターコンチネンタル、パーク・ハイアット・ソウルなどのホテルがあります。更に、ソウル市内にはたくさんホテルがあり、COEXには地下鉄が通っていますので、その沿線沿いであれば、会場まで困難なく行くことができます。



## 事務局通信

国際東洋医学会日本支部では、皆様の学会への参加に関するお問い合わせにお答えします。何なりとご自由にご相談ください。

ICOM16 ホットライン：[icom16jpn@hotmail.co.jp](mailto:icom16jpn@hotmail.co.jp) 国際東洋医学会日本支部 ICOM16 係

ISOM Japan ニュースレター 2012年7月号  
発行日 2012年7月20日  
編集者 ニュースレター編集委員会  
発行者 安井廣迪  
発行所 株式会社ジーエー企画  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-7  
巖松堂ビル10F  
Email: [ga-takahashi@lake.ocn.ne.jp](mailto:ga-takahashi@lake.ocn.ne.jp)  
ウェブサイト <http://isomjpn.umin.jp/>  
ICOM16 ホットライン: [icom16jpn@hotmail.co.jp](mailto:icom16jpn@hotmail.co.jp)

## 国際東洋医学会日本支部 ISOM Japan

東京都千代田区神田神保町1-7 巖松堂ビル10F  
株式会社ジーエー企画内  
TEL. 03-5283-5006  
FAX. 03-5283-5416